

# 脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業

浜松医科大学医学部附属病院

# 脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業（静岡県）

浜松医科大学医学部附属病院は、厚生労働省から「脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業」の医療機関に選定された。脳卒中・心臓病等総合支援センター（浜松医科大学医学部附属病院）、静岡県（静岡県循環器病対策推進協議会、各部会を含む。）と関係機関が連携し、県内全域の包括的な支援体制を構築するよう取り組んでいる。

## 浜松医科大学医学部附属病院

- 脳卒中・心臓病等総合支援センターの設置・運営（周知資料の作成を含む）
- 県民への脳卒中・心臓病等の普及啓発
- 県内全域を対象とした人材育成
- 相談支援資材作成

## 脳卒中・心臓病等総合支援センター

<体制>

- ・責任者
- ・副責任者
- ・脳卒中と心臓病に精通した相談員
- + 各診療科医師が支援

- ・ストロークチーム
- ・ハートチーム
- ・ブレインハートチーム



連携

## 県内関係機関

中核医療機関  
(各地域)

県医師会・病院協会

各関係団体

各病期を担う病院

かかりつけ医・薬局・  
介護事業所等

静岡社会健康医学  
大学院大学

- 支援センターへの協力（周知、事業への協力）
- 地域の支援体制の強化（人材育成、体制整備）

参画

連携

## 静岡県

- 協議会・部会等による支援センターの取組推進
- 支援センターの周知
- 県関係団体、医療機関等への協力依頼
- 支援センターの横展開の働き掛け

県循環器病対策推進計画に  
基づき各種事業を連携して実施

状況報告  
協力依頼

実施事業  
への協力

県循環器病対策推進協議会

脳卒中部会

心血管疾患部会

# モデル事業の取組（浜松医科大学医学部附属病院）

- ①相談窓口の設置、②センターホームページの開設、③県民公開講座の開催、④医療従事者向け研修会の開催、⑤各種資材等の検討に取り組んでいる。

## スケジュール

10月

- 医療福祉支援センターに相談窓口を開設

10～11月

- 脳卒中・心臓病等総合支援センターホームページを開設
- コンテンツの公開（2月中の予定）

11月～2月

- 医療従事者向け研修会の開催
- 各種資材等の検討

3月

- 県民公開講座の開催

## 医療福祉支援センター



# ①脳卒中・心臓病等総合支援センター相談窓口の設置

## 1 名称

脳卒中・心臓病等総合支援センター  
(浜松医科大学医学部附属病院)

## 2 開設日

令和7年10月1日(水)

## 3 電話番号

053-435-2600

## 4 対応時間

月曜日～金曜日(土日祝と年末年始を除く)  
8:30～17:00

## 5 相談について

件数: 9件(令和7年12月末まで)

概要: 心不全・独居患者

日常生活用具でパルスオキシメーターを  
購入するにあたり、身寄りがないため行政に  
依頼して購入支援をした。

心疾患・独居患者

親族は遠方で医療費等の心配があり  
ご相談。傷病手当金等の制度や手続きを  
説明し、心配事の傾聴をした。

静岡県

令和7年  
10月開設

## 脳卒中・心臓病等 総合支援センター

どの地域にお住まいの方も気になることがあればお気軽にご連絡ください

☎ 053-435-2600

月曜日～金曜日(土日祝と年末年始のぞく) 8:30～17:00

脳卒中・心臓病等総合支援センターってどんなところ?  
地域医療と連携し、静岡県内にお住まいの脳卒中と心臓病等の患者さんや  
そのご家族に対するサポートを行います。

病状について知る  
情報提供

悩みを相談する  
相談支援

病状に備える  
予防・啓発

浜松医科大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター

詳しくはWebサイトをご覧ください!

# ②脳卒中・心臓病等総合支援センターホームページを開設



<https://www.hama-med-noushin-center.jp/>



### ③医療従事者向け研修会の開催

- 心血管疾患関連Webセミナー（医療従事者向け）

日時：2025年10月22日（水）19：00～20：00

講師：浜松医科大学医学部附属病院 循環器内科 講師 成瀬 代士久

演題：心房細動のトータルマネージメント～生活習慣の管理から脳卒中の予防まで～

参加：申込164名、出席104名

- 脳卒中関連Webセミナー（医療従事者向け）

日時：2025年11月19日（水）19：00～20：00

講師：浜松医科大学医学部附属病院 脳神経外科 特任講師 根木 宏明

演題：循環器病としての脳卒中管理～急性期から慢性期まで～

参加：申込138名、出席85名

## ④県民公開講座の開催

日時：2026年3月29日（日）13:00～16:00

場所：クーポール会館3階 3-A

（静岡市葵区紺屋町2-2）

講演：①高齢化社会と心臓弁膜症

静岡市立静岡病院 循環器内科

主任科長 村田 耕一郎先生

②脳卒中の予防と治療 最近の話題

富士脳障害研究所附属病院

院長 塩川 芳昭先生

その他：関係団体による相談会を開催

・静岡県歯科医師会

・静岡県看護協会

・静岡県栄養士会

**静岡県** 脳卒中・心血管疾患関連  
**県民公開講座**

会場参加・オンライン参加 ハイブリッド開催

日時 2026年**3月29日**（日）  
14:00～16:00（開場13:00）

会場 クーポール会館 3階3-A  
（JR静岡駅北口徒歩5分）

どなたでも参加費無料 事前申込制 会場定員100名

13:00～14:00 歯科医師や看護師、栄養士による相談会開催

14:00～「心臓病と脳卒中の現状」 演者 静岡県健康福祉部医療局疾病対策課

**講演1** 座長 浜松医科大学 循環器内科 教授 前川 裕一郎 先生  
「高齢化社会と心臓弁膜症」  
演者 静岡市立静岡病院 循環器内科主任科長 村田 耕一郎 先生

**講演2** 座長 浜松医科大学 脳神経外科 教授 黒住 和彦 先生  
「脳卒中の予防と治療 最近の話題」  
演者 富士脳障害研究所附属病院 院長 塩川 芳昭 先生

申込み二次元コード  主催：静岡県 脳卒中・心臓病等総合支援センター（浜松医科大学医学部附属病院）  
後援：静岡県

【お問い合わせ】  
静岡県 脳卒中・心臓病等総合支援センター（浜松医科大学医学部附属病院）  
TEL：053-435-2637（平日8：30～17：00）  
E-mail：tiren-seminar@hama-med.ac.jp

申込み締切  
2026年3月27日（金）

## ⑤各種資材等の検討

- 脳卒中ノートについて（資料 2 - 2）
- 啓発資材のポスターについて（資料 2 - 3）
- その他の資材について（資料 2 - 4、2 - 5）



表紙イメージ

- はじめに
- 脳卒中とは
  - 脳卒中とは
  - 脳梗塞
  - 脳出血
  - くも膜下出血
- 脳卒中を疑う
  - 突然こんな症状が出たら
  - 脳卒中を疑った時の行動
- 脳卒中を治す
  - 脳卒中の治療
- 脳卒中は(再発)予防が重要
  - 脳卒中(再発)予防の重要性
  - 脳卒中予防十か条
  - 生活習慣: 減塩と禁煙
  - 合併症に注意する
  - (合併症チェックリスト)
  - かかりつけ医の存在
- リハビリテーション
  - 運動療法
  - 嚥下障害への対応
  - 嚥下体操
  - 手や足のつっぱり
  - 装具療法
  - 装具のチェックしてますか?
- 社会復帰と暮らしに役立つ情報
  - 家庭で注意してほしいこと
  - 在宅療養
  - 社会復帰支援の流れ
  - 就業・就学のために
  - 自動車運転再開支援
  - 有用な社会資源
  - (自宅改修、福祉用具など)
  - ライフステージに応じた支援
- わたしの記録
  - わたしの記録
  - わたしの治療記録
  - (入院、重要な薬)

# 啓発資材のポスター (資料2-3)



## 脳卒中

目的	脳卒中の初期症状を県民に啓発し、迅速かつ適切な救急要請等につなげる。
概要	脳卒中の初期症状に気付くための啓発(FAST等)資材を作成する。
活用方法	消防、市町、医療機関等を通じて、県民の目の届くところに掲示する等して啓発を行う。

- 脳卒中を疑うような症状（片側の顔や手足が動きにくい、ろれつが回らない、激しい頭痛）が出現した場合、本人や家族等周囲にいる者が速やかに受診行動をできるように、県民への脳卒中の正しい知識を普及啓発します。
- 「FAST」などを活用した脳卒中の初期症状に気付くための啓発を行うとともに、脳卒中の発症時の対応に関する情報提供を推進していきます。

## 心血管疾患

目的	心筋梗塞等の初期症状を県民に啓発し、迅速かつ適切な救急要請等につなげる。
概要	心筋梗塞等の初期症状に気付くための啓発資材を作成する。
活用方法	消防、市町、医療機関等を通じて、県民の目の届くところに掲示する等して啓発を行う。

- 急性心筋梗塞や大動脈瘤・解離を疑うような症状（20分以上続く激しい胸痛等）が出現した場合、本人や家族等周囲にいる者が速やかに救急要請し、胸骨圧迫やAEDによる電氣的除細動の実施ができるように、県民への普及啓発を更に推進します。

# その他の資材 (資料2-4)

## シール大

静岡県

# 脳卒中・心臓病等 総合支援センター

脳卒中・心臓病等総合支援センターってどんなところ？  
地域医療と連携し、静岡県内にお住まいの脳卒中と心臓病等の患者さんや  
そのご家庭に対するサポートを行います。



詳しくは  
Webサイトを  
ご覧ください！

どの地域にお住まいの方も気になることがあればお気軽にご連絡ください /

# 053-435-2600

月曜日～金曜日（土日祝と年末年始のぞく） 8:30～17:00

静岡県 脳卒中・心臓病等総合支援センター 浜松医科大学医学部附属病院

## シール小

静岡県



# 脳卒中・心臓病等 総合支援センター

どの地域にお住まいの方も気になることがあればお気軽にご連絡ください /

# 053-435-2600

月曜日～金曜日（土日祝と年末年始のぞく） 8:30～17:00

詳しくは  
Webサイトを  
ご覧ください！

静岡県 脳卒中・心臓病等総合支援センター 浜松医科大学医学部附属病院

## 名刺サイズ

静岡県



# 脳卒中・心臓病等 総合支援センター

どの地域にお住まいの方も気になることがあればお気軽にご連絡ください /

# 053-435-2600

月曜日～金曜日（土日祝と年末年始のぞく） 8:30～17:00

詳しくは  
Webサイトを  
ご覧ください！

静岡県 脳卒中・心臓病等総合支援センター 浜松医科大学医学部附属病院

## 2個目以降の装具作製 には



### 障害者手帳が必要です!

2個目以降の装具作製の流れは下記の通りです。

1

#### 障害者手帳の申請

- 発症から原則6ヶ月以降で障害固定された方が対象
- 市町の窓口で申請書類を受け取る
- 15条指定医<sup>※</sup>を受診し、診断書を作成
- 市町の窓口へ申請

【判定期間】  
1~2ヶ月

手帳  
交付



2

#### 更生用装具の申請

- 市町の窓口で申請書類を受け取る
- 医師を受診(15条指定医)または  
(義肢適合判定医師研修修了医師)
- 医師と義肢装具士が書類作成
- 市町の窓口へ提出

【判定期間】  
1~2ヶ月

支給券  
決定  
通知



3

#### 装具の作製

- 支給券が届いたら書類を作成した医師を受診
- 装具の採型・作製
- 完成したら適合判定後に納品

発症から「6ヵ月以降」かつ  
「障害固定」となった方が  
「障害者手帳」を申請可能  
かかりつけ医や装具相談窓口で相談を!

※15条指定医：身体障害福祉法第15条指定医師

#### ■ 装具相談窓口

お使いの装具にトラブルが発生した場合、「かかりつけ医/装具作製病院」⇒「義肢装具制作会社」⇒「市町の装具関連窓口」の順にご相談ください。下記はそれぞれのお問い合わせ先になります。

かかりつけ医 / 装具作製病院

義肢装具制作会社

市町の装具関連窓口



静岡県  
障害福祉課  
HRAより

静岡県全域の各市町村の  
窓口一覧になります。

#### ■ PR 脳卒中のなんでも相談窓口

静岡県  
脳卒中・心臓病等総合支援センター  
(浜松医科大学医学部附属病院)

2025年度に相談窓口が設立されました。  
脳卒中・心臓病等の病気に関するご相談  
を受け付けております。  
車装具に関する問合せは上記「装具相談  
窓口」を優先してください。



※このリーフレットは「装具使用者フォローアップ推進事業」の取り組みの一つとして、装具をご使用される皆さまが、より安心して装具を使用できることを目指して作成されました。

# 装具と上手につきあうために

装具使用者さん、ご家族、ご支援者のための装具ガイド



監修 浜松医科大学リハビリテーション医学講座

協力 静岡圏域地域リハビリテーション広域支援センター  
静岡県内医療機関・装具製作会社

発行元 静岡県障害福祉課

令和8年3月 発行